2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名	株式会社三洋堂ホールディングス		上場取引所　東
コード番号	3058　　ＵＲＬ　https://ir.sanyodo.co.jp/		
代表者	（役職名）代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員	（氏名）加藤　和裕	
問合せ先責任者	（役職名）取締役執行役員経営企画室長	（氏名）伊藤　勇	ＴＥＬ　052-871-3434
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	－

決算補足説明資料作成の有無：　有

決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	9,014	13.9	161	－	166	－	163	86.9
2026年３月期中間期	7,913	△0.3	△65	－	△53	－	87	－

（注）包括利益　　2027年３月期中間期　　162百万円　（－%）　　2026年３月期中間期　　△24百万円　（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	22.51	－
2026年３月期中間期	12.04	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	13,450	3,207	23.8
2026年３月期	12,575	3,044	24.2

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　3,203百万円　　2026年３月期　　3,042百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	1.00	1.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	7.3	300	11.7	300	7.3	200	△41.2	27.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	7,400,000株	2026年３月期	7,400,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	116,606株	2026年３月期	116,606株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	7,283,394株	2026年３月期中間期	7,283,394株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料２ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はＴＤｎｅｔで同日開示しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（重要な後発事象） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が進む一方で、国際情勢の変化、物価上昇、為替・金利の変動などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境は、デジタル化の進展による時間消費の多様化が進む一方で、物価上昇に伴う生活防衛意識の定着や循環型社会への関心の高まりを背景に、リユース市場は堅調に推移しております。このような経営環境のもと、当社グループは新本と古本を併売するハイブリッド型書店を核として、リユースを中心に様々な部門を展開する「リユース・エンターテイメント・ストア」業態の展開を進めております。

当中間連結会計期間においては、６月に橿原神宮店（奈良県橿原市）にデュエルスペースを備えた大型トレカショップ「トレカ館」をオープンし、トレカ館導入店舗は27店舗となりました。また、９月に中古ホビーを扱う駿河屋滋賀豊郷店（滋賀県犬上郡豊郷町）をオープンし、駿河屋導入店舗は８店舗となりました。

さらに、プラモデル売場の導入を４店舗で実施し、プラモデル導入店舗は49店舗となりました。

オペレーション面では、顔認証入店による「スマート無人営業」の導入を推進しました。「スマート無人営業」を含む24時間営業を５月に本巣店（岐阜県本巣市）で、自動閉店や自動開店による営業時間延長を７店舗で開始し、スマート無人営業店舗は40店舗となりました。また、スマート無人営業導入店７店舗にて、有人営業時間の一部を無人営業時間に置き換えました。

主要な部門の売上高は、書店部門40億86百万円、トレカ部門16億70百万円、文具・雑貨・食品部門10億14百万円、駿河屋部門７億29百万円、レンタル部門３億45百万円、古本部門２億71百万円、セルＡＶ部門１億96百万円、ＴＶゲーム部門１億44百万円、新規事業部門３億54百万円、サービス販売部門１億99百万円となりました。

増収部門としては、書店部門が2.0％増、トレカ部門が53.4％増、文具・雑貨・食品部門が38.3％増、駿河屋部門が46.0％増、古本部門が10.7％増、サービス販売部門が11.3％増となりました。

減収部門としては、レンタル部門が9.0％減、セルＡＶ部門が21.1％減、ＴＶゲーム部門が13.6％減、新規事業部門が2.1％減となりました。

なお、前連結会計年度末より、従来「新規事業部門」に含めておりました駿河屋売上について、業績の管理区分をより明確にするため、「駿河屋部門」として独立表示しており、当中間連結会計期間の比較及び分析は、変更後の区分に基づいております。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高90億14百万円（前年同期比13.9％増）、営業利益１億61百万円（前年同期は営業損失65百万円）、経常利益１億66百万円（前年同期は経常損失53百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益１億63百万円（前年同期比86.9％増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は134億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ８億75百万円増加いたしました。これは、現金及び預金や商品の増加などにより流動資産が８億59百万円増加したこと、有形固定資産の増加などにより固定資産が15百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては102億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ７億12百万円増加いたしました。これは、買掛金や電子記録債務の増加などにより流動負債が76百万円増加したこと、長期借入金の借入などにより固定負債が６億36百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては32億７百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益１億63百万円の計上などにより、前連結会計年度末に比べ１億62百万円増加いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期（2026年４月１日～2027年３月31日）の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「2027年３月期　通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,429,486	2,931,678
売掛金	568,322	542,867
商品	5,534,409	5,890,710
その他	230,217	256,743
流動資産合計	8,762,435	9,622,000
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	288,993	284,681
土地	2,165,958	2,165,958
その他（純額）	200,456	235,563
有形固定資産合計	2,655,407	2,686,203
無形固定資産	79,987	73,705
投資その他の資産	1,077,224	1,068,567
固定資産合計	3,812,619	3,828,477
資産合計	12,575,055	13,450,477
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,903,484	5,064,373
電子記録債務	193,419	228,432
短期借入金	290,000	－
１年内返済予定の長期借入金	582,264	702,768
未払法人税等	8,225	5,105
契約負債	34,400	77,207
賞与引当金	45,636	49,085
ポイント引当金	6,778	5,719
資産除去債務	2,544	－
その他	396,789	407,076
流動負債合計	6,463,544	6,539,768
固定負債		
長期借入金	1,987,516	2,619,438
退職給付に係る負債	262,213	265,372
資産除去債務	641,183	643,561
繰延税金負債	42,379	42,441
その他	133,639	132,850
固定負債合計	3,066,931	3,703,664
負債合計	9,530,475	10,243,433

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,441,421	2,441,421
利益剰余金	498,733	662,653
自己株式	△100,520	△100,520
株主資本合計	2,939,635	3,103,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,675	77,789
退職給付に係る調整累計額	25,589	22,643
その他の包括利益累計額合計	103,264	100,432
非支配株主持分	1,680	3,055
純資産合計	3,044,579	3,207,043
負債純資産合計	12,575,055	13,450,477

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	7,913,154	9,014,728
売上原価	5,304,553	5,973,110
売上総利益	2,608,600	3,041,618
販売費及び一般管理費	2,674,185	2,879,625
営業利益又は営業損失（△）	△65,585	161,992
営業外収益		
受取利息	779	1,349
受取配当金	2,109	2,218
受取賃貸料	5,049	5,480
リサイクル収入	4,880	5,616
その他	12,464	12,171
営業外収益合計	25,283	26,836
営業外費用		
支払利息	12,680	20,514
その他	395	1,814
営業外費用合計	13,075	22,329
経常利益又は経常損失（△）	△53,377	166,499
特別利益		
投資有価証券売却益	180,976	3,901
特別利益合計	180,976	3,901
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前中間純利益	127,598	170,401
法人税、住民税及び事業税	4,489	5,105
法人税等調整額	35,711	－
法人税等合計	40,201	5,105
中間純利益	87,396	165,295
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△303	1,375
親会社株主に帰属する中間純利益	87,700	163,919

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	87,396	165,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107,688	113
退職給付に係る調整額	△3,904	△2,945
その他の包括利益合計	△111,592	△2,831
中間包括利益	△24,196	162,463
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△23,892	161,088
非支配株主に係る中間包括利益	△303	1,375

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。